

いわて海洋バイオシンポジウム

微生物のもたらす豊かな世界～発酵技術が変える食と環境

いわて海洋バイオテクノロジー研究会(北里大学、岩手県、釜石市)では、微生物の秘められた力を広く知っていただくため、シンポジウムを開催いたします。

微生物が人類にもたらす豊かな世界をお伝えするとともに、岩手の発酵技術を利用した産業応用の取り組みを紹介します。

お誘い合わせのうえ、ご来聴くださいますようご案内申し上げます。

平成21年3月17日(火)

PM1:00～4:00

(12時30分 開場)

入場無料

盛岡市民文化ホール **マリオス小ホール**

定員 300名(申込み順)

県内発酵食品
展示即売会
もあります

基調講演

「発酵とマリンバイオテクノロジー」

小泉 武夫 氏

東京農業大学 教授

こいずみ たけお 氏

昭和18年福島県の酒造家に生まれる。東京農業大学応用生物化学部教授。専攻は醸造学・発酵学・食文化論。

著書は、

- ・「発酵」(中公新書)
- ・「いのちをはぐくむ農と食」(岩波ジュニア新書)
- ・「発酵食品礼讃」(文春新書)
- ・「食と日本人の知恵」(岩波現代文庫)など単著で100冊を超える。

現在、「食あれば楽あり」(日本経済新聞社)、「小泉武夫の食味学」(月刊『旅行読売』)などに連載執筆中。



研究発表

発表1 「三陸海洋乳酸菌バンク構築と有効利用法の開発」

北里大学海洋バイオテクノロジー釜石研究所 部長補佐 笠井 宏朗 氏

発表2 「メタン発酵による食品・水産系廃棄物のエネルギー利用」

大成建設株式会社 技術センター 主席研究員 帆秋 利洋 氏

申込方法

タイトルに「海洋バイオシンポジウム」と記入し、住所・氏名・電話番号をお書き添えの上、はがき、FAX、メールのいずれかでお申込みください。(申込期間 2月20日(金)～3月13日(金) 定員になり次第、締め切ります。)

- ・ はがき宛先 〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県科学・ものづくり振興課
- ・ FAX番号 019-629-5549
- ・ 電子メール ab0005@pref.iwate.jp

お問い合わせは・・・岩手県科学・ものづくり振興課 電話 019-629-5251(担当 阿部、那須川)

主催:いわて海洋バイオテクノロジー研究会(北里大学・岩手県・釜石市)